

クラウドソーシングの行政での活用事例

報告 16.5.19 CNCNP 辻田

行政はクラウドソーシングを日常の業務で活用しているだけでなく提携や協働でクラウドソーシングなるビジネスモデルで雇用創出や地方創生を行おうとしています。

1. 内閣府「Society 5.0 関連のイラスト」の募集が行われました。
2. 木更津市「子育て世代女性応援プロジェクト」のチラシデザイン募集が行われました。
3. 山梨県富士河口湖町 山梨県の富士河口湖町にある「空き家」の活用方法についてアイデアを募集が行われました
4. 静岡県「耕作放棄地再生支援のご案内チラシ」のデザイン募集が行われました
5. 岐阜県にて「公式キャラクターである『ミナモ』を使用した岐阜県の魅力が伝わる」広報用イラスト募集が行われました
6. 青森県庁 平成 27 年度「若者・女性起業チャレンジブートキャンプ事業」のフライヤー作成の募集が行われました
7. 経済産業省・中国経済産業局『地域パートナーHOT 情報』に掲載：～美保関で企業の未来が開ける合宿を！～
8. 岐阜県:クラウドワークスとの提携を発表
9. 「クラウドワークス、南相馬市と協力し、南相馬市で雇用創出支援プログラムを提供 ～教育から仕事の受注までのサポートプログラムをスタート～」
10. ランサーズ、地方自治体らとクラウドソーシングで雇用創出プログラム